

改善計画書

施設名 特別養護老人ホーム 報徳園

(作成年月日 平成29年2月23日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント	
施設として特に優れている点	1	畏無施(畏れ無きを施す)という法人理念の基、安心で安らかな生活環境を提供している。							
	2	施設を清潔な状態に保ち、四季折々の花、絵、写真等、利用者・家族の方々の心が和む雰囲気づくりに取り組んでいる。							
	3	笑顔で明るい挨拶を心がけ、家族が訪問しやすい環境づくりに努めている。							
	4	災害時(避難訓練実施、備蓄品の確保)、緊急時(事故・感染症発生時の対策)における、利用者の安対策が整備されている。							
	5	交流会、盆踊りなどの行事や、実習生、ボランティアの受け入れを通じ、近隣地域との関わりを大切にしている。							
	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当		
よく取り組んでいる点	1	理念・基本方針の理解と周知	分かりやすい資料の作成	1年 6か月	H29.4	H30.3 H29.9	①ハンドブック作成委員会の設置 《職員必携(ハンドブック)を作成して掲載する(1年)》 ②パンフレット作成委員会の設置 《施設パンフレットを作成して掲載する(6ヵ月)》	①委員会 ②委員会 相談員 施設長	
	2	マニュアルの見直し	既存の各種マニュアルを、現状に合わせて見直しを行い、周知する	1年	H29.5	H30.4	①テーマ別委員会を設置 ②マニュアルの見直しを行う ③マニュアル集の作成 ④全職員への配布必携	業務部長 事務長 テーマ別委員会	
	3	備蓄庫、食品庫の見直し、管理	無駄を省くためのシステムを構築し、運営する	1年	H29.3	H30.2	①備蓄庫の在庫管理 ②賞味期限に合わせた備蓄品の提供 (献立作り) ③食品庫の棚卸し	事務長 栄養士(2名) 防災委員	
	4	利用者、家族の気持ちに寄り添った、より良い介護の実施	利用者・家族の意見を聞き取り、より良いケアの実施が出来る	1年	H29.3	H30.2	①家族との交流の場として、食事会などを開催 ②面会時などの家族からの様々な意見や情報を記録し、職員に周知(会話ノートの活用) ③意見箱の活用	介護職員 看護職員 相談員	
	5								
工夫や取り組み	1	職員の就業状況についての意見を把握し、労働環境を改善	業務内容を見直し、改善する	1年	H29.5	H30.4	①業務改善委員会の設置 ②全職員からの意見・情報を収集 ③業務の見直し、改善 ④就業規則・服務規程等に反映させて職員ハンドブックに掲載する	業務改善委員会	
	2	人事考課制度を実施し、職員のキャリア形成に活用する	職員が将来的な視野を持ち、仕事に取り組むことが出来る	2年	H29.5	H31.4	①人事考課委員会の設置 ②制度について調べる(情報収集) ③人事考課で使用する資料の作成 ④全職員への理解・周知 を完了平成30年度から実施	人事考課委員会	
	3	口腔ケアの見直し	口腔ケアの見直しを行い、利用者が快適に過ごす事ができる	1年	H29.5	H30.4	①歯科衛生士による研修を行う	口腔ケア担当者 看護職員	
	4	利用者と地域との関わりを大切に、事業所が有する機能を地域に還元する	地域に開かれた事業所としての取組を継続して行う	1年	H29.5	H30.4	①花見などの時期に、地域の方が自由に来られるよう、地域に向けたアピールを行う ②施設見学会・地域交流会の開催	在宅、介護職員 相談員、栄養士	
	5								
充実化しないといけない点	1	リフォーム	快適に過ごせるための環境整備	3年	H29.4	H32.3	①来客用洋式トイレ ②浴場暖房 ③各種設備機器の維持管理と更新	施設長	
	2								
	3								
	4								
	5								